第15巻　第3号
発行日　令和元年6月28日

長崎県立長崎北高等学校

長崎北高ＮＥＷＳ　６月号

お知らせ　：　3年保護者面談(7/9～7/12)、1・2年保護者面談(7/22～7/26)が予定されています。この機会に、お子様の進路、日々の生活や学習等について、ご相談ください。

目次:

1P ・北高の児等へ
2P ・第71回県高総体
・生徒会選挙
・進路講演会
・つがのき講演会
3P ・オケ部定期演奏会
・授業研究会
・オープンスクール
4P ・部活動・大会等の結果報告
・7・8月の行事予定

最近の北高Picture

▲5/28　高総体壮行式

▲6/2　水泳競技(高総体)

▲6/18　生徒会選挙

北高の児等へ

「成長の機会」

教頭　鶴田 和光

「成長する有機体」をスローガンとして今年度をスタートした長崎北高も、３か月が経過しました。５４回生、５５回生、５６回生の皆さんは、有機体の一員として成長を実感できているでしょうか。

５月３１日（金）から６月７日（金）まで県高校総合体育大会が開催され、北高生は、選手、サポート、応援として、それぞれの立場で頑張ってくれました。私もいくつかの会場で応援しましたが、多くの会場で「第一応援歌」が聞こえてきたのが印象的でした。北高生が一丸となれるものがあることを誇りに思い、一丸となっている姿に感動しました。

勝負には勝ち負けがつきものですが、たとえどのような結果になったとしてもそこに至るまでの過程には価値があると思いますし、その中で成長してきたのではないでしょうか。そして、本番の試合こそが最も成長できた場面であったと思います。

6月10日（月）に、麻布教育研究所特別研究員の永島孝嗣氏をお招きして、本校教員を対象とした「“生徒の学ぶ姿から学ぶ”授業研究会」を開催しました。

教科を問わず全教員で１つの授業を参観した後、生徒の個々の学びや生徒同士の関係にフォーカスすることによって学び取ったこと発表し、共有しました。

永島氏からは、授業中の生徒の見方や生徒の学びを深めるための授業デザイン等について話をしていただきました。本校教員にとって、それぞれが自分の授業を振り返り、成長する機会となりました。

ジャーナリストの立花隆氏は著書『脳を鍛える』（新潮社　2000）の中で、次のように述べています。

「わからないものに出会わないかぎり、人間の知性は鈍化します。わからないものに出会うと、人間の知性は、そのチャレンジに応じて、自分の能力を精一杯高めてその不可解さをのみこもうとするのです。その挑戦と応戦の繰り返しの中で、人間の知性は高められていきます。」

私はこの一文は、人が成長するための負荷の必要性を意味していると捉えています。簡単には理解できないようなことを考えること、きついなと思うようなことを継続することが大切であり、簡単でわかりやすく、楽なことだけでは成長できないということだと思います。

そう考えると、北高は成長できる機会に満ち溢れています。毎日の授業、家庭学習、部活動など決して楽ではありません。だからこそ、すべての場面が成長できるチャンスです。それらに真摯に立ち向かっている限り、皆さんは確実に成長することができます。

一人ひとりが成長するとともに、それらの成長が互いに良い影響を与えながら有機的につながり、北高を成長させてくれることを期待しています。

北高の児等よ、成長の機会（チャンス）を逃すな。

第71回県高総体が開催

保健体育科　濵田　有里絵

５月３１日（金）に第７１回県高総体総合開会式が諫早市トランスコスモススタジアム長崎で開催されました。本校を代表して陸上部の大島大青さんが校旗を保持し、サッカー部、弓道部、陸上部の６２名が堂々たる入場行進を披露しました。

高総体スローガン「いざ行かん　新たな時代の頂点へ」のもと、各競技において総勢３０８名の選手が熱戦を繰り広げ、選手たちは最後の１分１秒まで諦める事なく力を出し切りました。ライフル射撃部男女が３年連続アベック総合優勝、水泳部女子が２年連続総合優勝を果たしたほか、多くの競技で優秀な成績を収めることができました。

生徒会選挙が行われる！

生徒会指導部　森山 裕之

６月18日(火)に今年度の生徒会役員選挙が行われました。会長（定員１名）と副会長（定員男女各１名）を選出するにあたって熱い論戦がくりひろげられました。選挙の結果、会長に藤井明さん（２－１）、副会長に桑原駿介さん（１－１）・鴨川美都季さん（１－１）が選出されました。会長の藤井さんは「生徒会をより身近な存在にしたい」と抱負を述べました。

また、３年前から選挙権年齢が18歳に引き下げられたことを受け、３年生は長崎市選挙管理委員会より借用した実際の記入ブースや投票箱を使って投票を行いました。

進路講演会で学習モードへ切り替え！

進路指導部　村田 誠

高総体翌週の６月６日（木）、２・３年生と３年生の保護者を対象に進路講演会を行いました。

北九州予備校の大山純治氏を講師としてお招きし、「合格の秘訣」と題して講演をしていただきました。講演では、合格の秘訣として、「志望校との距離をはかる」「残り時間をはかる」「自分の夢の重さをはかる」ことを具体的な事例やユーモアを交えてわかりやすく教えていただきました。模試の活用方法についても「判定に一喜一憂せず、自分の弱点を知る材料にする」ことなど今後の受験勉強に役に立つ実践的な事柄を学ぶことができました。１点の差で合否が決まる実例も紹介していただき、皆、受験の厳しさを感じたと思います。

高総体が終わり、学習モード、受験モードへと切り替える時期の生徒にとって、たいへん身が引き締　まる講演会になりました。北高は生徒・教職員一丸となって進路実現に邁進してまいります。

つがのき講演会

第１学年　藤原 雅光

５月３０日（木）、第１回つがのき講演会をＮＢＣ長崎放送の岸　竜之介アナウンサーを講師にお招きして実施しました。「長崎市の人口流出が全国ワースト１位の現状や原爆や戦争の語り部の減少について高校生にも考えてほしい」「長崎を大切にしてほしい」「好きなことや得意なことなど熱く語れることを見つけてほしい」「大人とどんどん話してたくさん怒られてほしい」などの話がありました。

６月２０日（木）の第２回つがのき講演会には、長崎県庁世界遺産課主任主事の林田　翼氏を講師にお招きしました。県庁での仕事や外務省、ユネスコ勤務時の内容を中心に「一人ひとりが大きな可能性を秘めているので、外の刺激を受けて自分のやりたいことを見つけてほしい。将来は長崎で就職するか、長崎県の応援団になってほしい。」とのメッセージをいただきました。

いずれの講演会も生徒は積極的に質問していて、将来を考える良い機会となりました。

なお、つがの木講演会とは、総合的な探究の時間の一環として長崎県で働く方を招いて行う講演会です。講演を聞き、その後の探研究、プレゼンテーション、振り返りを通して学問研究・職業研究を深めることを目的としています。

▲ 第1回つがのき講演会

▲ 第2回つがのき講演会

▲▼6/16 定期演奏会

オーケストラ部定期演奏会

オーケストラ部顧問　原 裕一

「ジャジャジャジャーン」今回のメインはベートーヴェンの「運命」でした。６月１６日（日）長崎ブリックホールにて第３１回定期演奏会を開催しました。今年はスター・ウォーズからはじまり長崎をテーマにした曲やマリオのゲーム音楽、そして定番のベストヒットメドレーに独奏やアンサンブルを交えた北高オケならではの多彩なプログラムでした。「運命」の出だしは特に難しかったです。何度も練習した成果が出て、本番が一番の出来でした。お互いの音を聴き合いながら細かい音の動きを揃え、大満足の演奏ができました。今回も北高生や保護者の皆様、小江原地区の方々をはじめたくさんの方々のご来場、本当にありがとうございました。

▲▼6/10 授業研究会

授業研究会

研修・図書部　松下 哲磨

６月１０日（月）、麻布教育研究所特別研究員、学びの共同体スーパーバイザーの永島孝嗣先生をお招きして「授業研究会」を行い、本校の福田教諭が２年６組で行った古文『背水の陣』を全員で参観しました。

①生徒の個々の学びに注目する　②生徒どうしの関係に注目することを授業見学のポイントとして授業を見学し、その後、生徒の姿から学び取ったことを全員で共有しました。これまでのほとんどの研究授業はそれぞれの教科で行ってきましたが、教科・科目関係なく全員で同じ研究授業を見るのはとても新鮮で、新しい発見がありました。

▲▼6/22 オープンスクール

第１回オープンスクール開催！

教務部　吉田 謙吾

県内の多くの高校に先駆け６月２２日(土)の午後、今年度の第１回オープンスクールを開催しました。当日は多くの中学生や保護者の方々（計３７校から、中学生・保護者合わせて約７００名）に参加していただきました。

まず体育館で行われた全体会では、放送部作成の「学校紹介ビデオ」を上映し、続いて生徒会長挨拶、生徒会役員による学校紹介を行いました。その後、教務部より入試制度の説明を行い、中学生は学校または地区に分かれての「班別説明会」、「体験授業」と続きました。保護者は体育館での「進路指導部説明」の後、「班別説明会」、「体験授業参観」と続きました。

１２班に分かれての「班別説明会」では本校２年生が中心となり、各班3名ずつが北高生活についての話や入試に向けてのアドバイス、参加された保護者の方々からの様々な質問に対する応答を行いました。

１５講座が開講された体験授業においては、担当教員の熱意や中学生の活気に満ち溢れていました。

参加者に回答していただいたアンケートによると、生徒が全面に出て行われた学校紹介や班別説明会、創意工夫が凝らされた体験授業が大好評だったようです。

To be Well Balanced
～両道顕揚～ 歴史を創る使命観に生きる

～部活動・大会等の結果報告～

■令和元年度第71回県高総体（上位成績・上位大会進出分）

＜団体＞

優　勝…射撃部男子（総合・AR団体・BR団体）＊全国大会出場
射撃部女子（総合・BR団体）＊全国大会出場
水泳女子（総合）

第２位…射撃部女子（AR団体）＊九州大会出場

第３位…剣道部女子、ソフトテニス女子

＜個人＞

○ライフル射撃男子

AR
森　舶　優勝　＊全国大会出場
堀　亮介　５位　＊全国大会出場
山口 陽輝　６位　＊九州大会出場

BR
遠藤 颯也　２位　＊全国大会出場
毎田 晴彦　３位　＊全国大会出場
才津 若登　６位　＊九州大会出場

BP
松島 優太　優勝　＊九州大会出場
斧口 紘也　２位　＊九州大会出場

○ライフル射撃女子

AR
井崎　麗　６位　＊九州大会出場
尾崎 咲幸　８位　＊九州大会出場

BR
荒木 風香　優勝　＊全国大会出場
鴛崎 朱音　４位　＊全国大会出場
松本 海奈　８位　＊九州大会出場

BP
山戸 志帆　優勝　＊九州大会出場

○ソフトテニス男子

時任・田中ペア ベスト８
＊九州大会出場

○陸上男子

3000m障害
大島 大青　５位＊北九州大会出場

○陸上女子

5000m競歩
鶴田 桃花　４位＊北九州大会出場

○剣道女子

下田 陽子　３位　＊九州大会出場
松尾 海以 ベスト８
＊九州大会出場

○水泳男子

100m背泳ぎ
石本 勇真　４位　＊九州大会出場
中村 楽久　６位　＊九州大会出場

200m背泳ぎ
石本 勇真　４位　＊九州大会出場
中村 楽久　６位　＊九州大会出場

200mバタフライ
植木 優　４位　＊九州大会出場

4×100mフリーリレー　５位
石本・宮本・青木・吉田＊九州大会

4×100mメドレーリレー 5位
中村・石本・植木・青木＊九州大会

○水泳女子

50m自由形
山口 笑佳　２位　＊九州大会出場

100m自由形
藤　花実　３位　＊九州大会出場

200m自由形
藤　花実　３位　＊九州大会出場

200m平泳ぎ
川浪 愛里　４位　＊九州大会出場

100mバタフライ
山口 笑佳　３位　＊九州大会出場

200mバタフライ
馬場 萌子　６位　＊九州大会出場

200m個人メドレー
杉永 智美　２位　＊九州大会出場
中村 百花　５位　＊九州大会出場

400m個人メドレー
杉永 智美　２位　＊九州大会出場
中村 百花　４位　＊九州大会出場

4×100mフリーリレー　優勝
藤・中村・山口・杉永＊九州大会

4×200mフリーリレー　優勝
藤・内田・山口・杉永＊九州大会

4×100mメドレーリレー　優勝
内田・藤・山口・杉永＊九州大会

長崎県立長崎北高等学校
長崎市小江原1-1-1
電話 095 (844)5116　Fax 095 (844)5119

7月の行事予定

日	曜	行事	日	曜	行事
1	月		16	火	
2	火	⑤⑥45分授業 ⑦教育相談・人権学習講演会	17	水	午前中45分授業（水の①～④） 校内大会1日目
3	水		18	木	校内大会2日目 全国大会壮行式 大会結果報告会
4	木	[短]	19	金	終了式 生徒会役員任命式
5	金		20	土	長大ｵｰﾌﾟﾝｷｬﾝﾊﾟｽ①② 特別授業③ 東大合宿③
6	土	進研記述①②③	21	日	
7	日	進研記述③	22	月	特別授業①②③ 保護者面談①②
8	月		23	火	
9	火	保護者面談③	24	水	
10	水		25	木	
11	木		26	金	
12	金		27	土	
13	土	特別授業①②③	28	日	
14	日		29	月	特別授業③
15	月	海の日	30	火	特別授業③
			31	水	特別授業③

8月の行事予定

日	曜	行事	日	曜	行事
1	木	特別授業①②	17	土	特別模試② 特別授業③
2	金	特別授業①②	18	日	
3	土	学習合宿③（長崎）	19	月	
4	日	学習合宿①（島原） 夏季学習会②（本校）	20	火	授業開始式 全国大会報告会 北高実カテスト①②③
5	月		21	水	北高実カテスト②③
6	火		22	木	
7	水		23	金	
8	木	特別自学③	24	土	
9	金	登校日（平和学習）	25	日	
10	土	全統マーク③ 東・京・九大オープン③	26	月	
11	日	山の日 全統マーク③ 東・京・九大オープン③	27	火	
12	月	学校閉庁日	28	水	体育祭予行
～			29	木	
16	金		30	金	体育祭会場設営
			31	土	

ホームページもご覧ください。
http://www.news.ed.jp/kita-h/